

施策化

広域実践看護学演習（研究ゼミ）

- ・ 継続家庭訪問および地域診断演習の中でめばえた関心や問題意識に基づいて、実習市の健康課題の解決に向けた地域特性をふまえた施策化への提案ができるようエビデンスとなり得る研究計画の立案
- ・ 実習市、自治会等との健康課題および研究計画の共有

特別研究

- ・ 研究フィールドである実習市との調整、研究計画書作成、フィールドワーク、研究実施
- ・ 研究成果の実習市、自治会等への還元、施策化への提言

2 年前期

2 年後期

集団・地域

公衆衛生看護活動展開実習（都市部：3週間）

- ・ 健康課題・実習計画に沿った実習の展開
- ・ 実習まとめ、データ分析の実施・還元

公衆衛生看護管理実習（都市部：1週間）

- ・ 議会・審議会等の傍聴、出席等
- ・ 管理職の保健師への同行等

地域

公衆衛生看護コミュニティ展開実習（山間部：2週間）

- ・ 健康課題・実習計画に沿った実習の展開
- ・ 小地域の全数訪問、データ分析の実施・還元

1 年後期

地域マネジメント特論（地域診断）

- ・ 地区視診・健康フェアへの参加
- ・ キーパーソンへのインタビュー
- ・ 健康課題の抽出、実習計画立案

地域健康機器管理特論

- ・ 実習市保健師等による危機管理の講義、要対協等への出席

1 年前期

個人・家族

広域実践看護学実習（公衆衛生看護学）（都市部：通年）

- ・ 乳児、高齢者への継続家庭訪問 各7回、計14回
- ・ 訪問前後の助言を得るため実習施設へ
- ・ 関係する乳児相談、高齢者サロンなどへの参加

2年間にわたり、実習市に出向く意義

- ・ 多くの住民に出会える
- ・ 自治会等地域組織と関係を築ける
- ・ 保健師との関係を築き、保健活動の多くの場面を学べる
- ・ 地域への愛着が芽生え、地域に責任を持つ意志を培える
- ・ 個人・家族への支援、集団・地域への支援、施策化の一連の保健活動を実習、地域診断演習、研究を通して学び、保健師としての実践能力を養える